

平成 24 (2012) 年度  
「地域公共政策士」育成のための資格教育プログラム  
に係る自己点検評価書 基礎データ（申請用）

機関名

学校法人佛教学園 佛教大学

プログラム名

地域公共政策士基礎力養成プログラム（第 1 種）

平成 24 年 7 月

I 教育内容・方法等

1 第1種・第2種プログラムの概要

構成科目名	担当者名	開講期間 (前期、後期、通年のいずれかを ご記入ください)	ポイント数	プログラム内における構成科目の位置づけ
(例) ○○○概論	○○○	前期	2ポイント	○○プログラムに必要な基礎知識を学ぶ
公共政策学	金澤誠一	前期	2ポイント	公共政策の歴史とこれららの新しい公共政策とは何かについて考える。
地方自治法	上田道明	後期	2ポイント	地方自治法の基礎を学び、自治体行政や議会に対する批判力を身に付ける。
公共政策学フィールドワーク入門	金澤誠一	後期	2ポイント	地域を対象とした調査の考え方や手法を習得する。
同上（共通シラバス）	閑谷龍子			
同上（共通シラバス）	高橋伸一			
同上（共通シラバス）	清水陽子			
同上（共通シラバス）	浜岡政好			
同上（共通シラバス）	水上象吾			
環境政策論	神頭成績	後期	2ポイント	環境政策の基礎理論を理解し、今後の環境政策の在り方を自ら考察する。
地域政策論	大藪俊志	前期	2ポイント	まちづくりに資する地域政策の在り方を考察する。
都市計画論	清水陽子	後期	2ポイント	都市計画やまちづくりの意味や意義を理解し、地域への関心を高める。
社会的企業論	西川静一	前期	2ポイント	コミュニティ・ビジネスの概要を理解し、地域経営資源の捉え方を学ぶ。
インターンシップ	未定	後期	2ポイント	中山間地域（南丹市美山地区）でまちづくりの実践を通じて地域の課題解決 を目指す

## 【様式4】

プログラム名	学習アウトカム (プログラムを通して達成される学習アウトカムを別表より選択した上で、各プログラムの目的や教育目標に照らし合わせ記述ください)		
	到達目標	知識	技能
地域公共政策土 基礎力養成プログラ ム（第1種）	5-0-3 「地域社会における様々な課題に対応するために必要な知識・技能・業務遂行能力を習得する」		
	5-1-2 「地域社会の構造・制度及びその発展に関する論点の理解」		
	5-2-2 「地域社会における実践活動に利用できる情報の把握と、業務に必要な調査・事業に関する情報の利用」		
	5-3-2 「課題の解決に必要な諸要素を特定し、解決に必要な対応への提案」		